

目 次

I	調査の概要	1
II	サンプル・デザイン	3
III	調査回答者のプロフィール	7
IV	調査結果の詳細	11
1	暮らしの変化について	
(1)	暮らしの変化	11
(1-1)	暮らしが悪くなった理由	14
(2)	暮らしの満足度	17
(3)	今後の暮らしの状況	20
(4)	今後の暮らしで力を入れる点	23
2	県政への要望について	
(1)	県政への要望	26
3	日常生活について	
(1)	文化・芸術活動について	32
(2)	スポーツ活動について	36
(3)	住んでいる地域について	40
(4)	住み続けるための理由について	43
(5)	社会貢献活動について	46
(6)	県の事業や催し、案内などの情報入手手段	50
(7)	知りたい県政情報	53
4	栃木県への愛着と誇りについて	
(1)	栃木県に対する愛着	56
(1-1)	栃木県に愛着を感じる理由	59
(1-2)	栃木県に愛着を感じない理由	62
(2)	栃木県の魅力あるものとして自慢できるもの	63
5	SDGsについて	
(1)	SDGsの認知度	66
(1-1)	SDGsのどのようなことを知っているか	69
(2)	SDGsに対する理解・促進の方法	72

6	第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の開催について	
(1)	「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」の認知度	75
(1-1)	両大会が栃木県で開催されることを知った方法	78
(2)	両大会に参加・協力できる方法	81
7	地域防災について	
(1)	災害に対する備え	84
(2)	災害の際に必要なとなる情報について知っていること	87
(3)	防災訓練の参加状況	90
8	男女平等意識について	
(1)	社会全体の中での男女の地位の平等感	93
(2)	固定的な性別役割分担意識	96
(3)	働く場での男女の地位の平等感	99
9	男女間の暴力について	
(1)	DVの経験等	102
(2)	男女間の暴力を防止するために重要な対策	105
10	とちぎの元気な森づくり県民税について	
(1)	重要と考える森林の働き	108
(2)	「とちぎの元気な森づくり県民税」の取組の中で重要なもの	111
11	地域のつながり・住民同士の支え合いについて	
(1)	現在のご近所との関係	114
(2)	日常生活で困ったときに相談できる場所	117
(3)	必要な住民同士の支え合いによるサービス・活動	120
12	生活習慣等や健康意識について	
(1)	新型コロナウイルス感染拡大による心身の状態の変化	123
(2)	新型コロナウイルス感染拡大による生活面の変化	126
(3)	コロナ禍において心身の健康づくりのために取り組んでいること	129
(4)	健康寿命について	132
13	里親制度について	
(1)	里親制度の認知度	134
(1-1)	里親制度を知ったきっかけ	137
(2)	里親への登録意向	140
(3)	里親制度の登録を増やすために、あるとよい社会的支援	143

目次

14 食の安全・安心について	
(1) 食品の安全性に対する不安	145
(1-1) 食品の安全性について不安に思うもの	148
(2) 食の安全に関する情報を得られているか	151
(3) 食の安全について県から発信してほしいこと	154
15 食に関する意識と実践について	
(1) 生鮮食品購入の際、産地を確認しているか	157
(2) 農業体験をした経験	160
16 グリーン・ツーリズムに関する情報発信について	
(1) グリーン・ツーリズムを楽しむために必要な情報	163
(2) 農村地域に繰り返し訪れたい事例	166
17 犯罪と治安対策について	
(1) 県内の治安状況の変化	169
(2) 不安を感じる犯罪	172
(3) 警察官に力を入れてほしい活動	175
(4) 交通事故を抑止するための対策	178
V 調査票	181